



# 「マレーシア」から学ぶ 多文化を受け入れ共に暮らしていくヒント



南シナ海をはさんで東西に国土があるマレーシア

マレーシアは、マレー系、中華系、インド系、そのほかの先住民族などによって構成されている多民族国家です。そのマレーシア出身のアダムさんは、日本庭園を愛してやまない気持ちから、日本で都立庭園職員として活躍されています。

アダムさんの母国マレーシアでは、人々はどのようにして言語や宗教、文化の違いを理解し、お互いに尊重しあいながら暮らしているのか、お話を伺います。

令和5年 **7月26日(水)** 18:45~20:15

場 所 : 新富区民館 2階 6・7号室 (対面講義)



チョウキット市場




スルタン・アブドウル・サマド・ビル

## 講 師

公益財団法人 東京都公園協会  
浜離宮恩賜庭園サービスセンター

**ホー セック ジア (アダム) 氏**

母国マレーシアで日本と日本語に興味を抱き、20年前、青雲の志を持って来日。今では日・英・中の3か国語に堪能なアダムさん、昨年12月の国際交流サロン「浜離宮恩賜庭園を散策しよう!」では、ガイドとして、わかりやすい日本語で日本庭園の奥深い魅力を熱く語っていただきました。

 対 象 協会登録ボランティア

 定 員 40名(先着順)

 参加費 無料

 申込方法 メールに添付した Google Form URL より必要事項をご記入の上お申込み下さい。URL から申し込みができない場合は、協会までご連絡ください。

 申込期限 **【7月19日(水) 17:00】**

主催・問合せ

中央区文化・国際交流振興協会

TEL : 03-3297-0251 Email : bunkoku@chuo-ci.jp

